



令和6年度 暴力追放イメージポスターコンクール 優秀賞 真嶋館高等学校 久保田 凛

**暴力団追放
三ない運動** **ワン
+1**

暴力団を利用しない

暴力団を恐れない

暴力団に金を出さない

暴力団と交際しない



公益
財団法人

福岡県暴力追放運動推進センター



公益財団法人
福岡県暴力追放運動推進センター
専務理事 **西田 哲也**

県民の絆（令和

本年3月に中央警察署長を最後に福岡県警察を退職し、4月から公益財団法人福岡県暴力追放運動推進センターの専務理事をしております西田哲也と申します。よろしくお願い致します。

まずもって、県民の皆様方には、平素から当センターや県警察が行う暴力団排除活動に深い御理解と御協力を賜っておりますことに対し、心から敬意と感謝を申し上げます。

さて、県下の暴力団情勢は、暴力団構成員と準構成員を足した暴力団勢力が11年連続で過去最少を更新するなど、着実に弱体化しております。

これは、県警察による取締りを初めとした各種暴力団対策の成果の表れであるとともに、何より、県民の皆様方が一丸となって、「社会対暴力団」という構図を作り、その戦いを有利に進めている証左だと思っております。重ねて御礼申し上げます。

しかしながら、未だ県内には、全国最多の5つの指定暴力団が本拠を有しているほか、全国最大の暴力団六代目山口組等も県内で蠢いているという現状にあります。

加えて、最近では、「匿名・流動型犯罪グループ」、いわゆる「トクリュウ」と呼ばれる犯罪者グループが、特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺、強盗などに関与し甚大な被害を及ぼしております。

彼らには暴力団のような強い組織性はなく例えば「闇バイト」などでメンバーを募集するなど、SNSでつながった緩やかなグループで犯行ごとにメンバーを入れ替えるという特色を有します。

これらのグループに対しては、全国警察が取締りや実態解明に取り組んでいるものと承知しておりますが、ここで忘れてはならないのが、これらのグループの背後には暴力団が存在する可能性が高いということです。

先程、緩やかな組織と申しましたが、大金を扱う以上、緩やかな組織であっても恐怖による統制は不可欠で、そのために暴力団の威力が用いられているケースもあります。

我々としては、これまでどおり、社会の連帯をより強固にして、力を合わせて暴力団排除活動を行うことが重要です。

息の長い戦いとはなりますが、当センターがその戦いの中核となれるよう全力で取り組んで参りますので、引き続きの御支援、御協力をお願いいたします。

7年夏号)挨拶

福岡県警察

暴力団対策部長 森中 正



本年3月4日に着任しました暴力団対策部長の森中でございます。

県民の皆様におかれましては、平素から暴力団排除活動をはじめ、各種警察活動に深い御理解と御協力を賜っておりますことに対し、心からお礼申し上げます。

さて、県内の暴力団情勢であります。平成26年の工藤會壊滅作戦をはじめ、県下の暴力団に対する徹底した取締りや、各種事業からの暴力団排除、暴力団員の離脱・就労支援の取組など、あらゆる暴力団排除活動を、県民の皆様や行政が一体となり推進した結果、令和6年末時点の暴力団勢力は、統計を取り始めた平成4年以降、初めて1,000人を下回り、過去最少を更新しております。

しかしながら、県内には依然として、全国最多の指定暴力団5団体が存在しております。

また、近年は匿名・流動型犯罪グループが様々な犯罪に関与し、違法な収益を得ており、治安対策上の脅威となっています。

特に詐欺被害が極めて深刻な状況にあり、ニセ電話詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の昨年の県内の被害額は90億円を超えるものとなっております。

これら詐欺事件の中には暴力団が主導的な立場に関与したり、犯罪収益の一部を暴力団に上納しているなど、暴力団の資金獲得形態が情勢に応じて変化するとともに、その活動が一層巧妙化、潜在化している状況が認められます。

県警察は、本年、「暴力団及び匿名・流動型犯罪グループ対策の推進」を活動重点に掲げており、今後も手を緩めることなく、暴力団排除活動を強力に推進して参りますので、引き続き、福岡県暴力追放運動推進センターをはじめ、県民の皆様の一層のお力添えをお願い申し上げます。

結びに、県民の皆様の御多幸と御活躍を祈念いたしまして、私からの挨拶とさせていただきます。

事業報告

令和6年度の活動状況

昨年度の主な活動内容をご紹介します。

広報啓発活動

●『第33回暴力追放福岡県民大会』『北九州市「暴力追放・安全安心まちづくり」市民大会』の開催

令和6年8月20日、北九州芸術劇場において、上記大会を開催しました。

オープニングは、北九州市立大学チアリーダー部『WARRIORS (ウォリアーズ)』と福岡県警察音楽隊によるパフォーマンスを行い、力強い演奏と華麗なパフォーマンスにより華やかに開幕しました。

式典では、福岡県副知事をはじめ、北九州市長等がメッセージを発信し、暴力追放功労者や高校生のポスターコンクール優秀者等に対する表彰が行われました。



●暴力団排除意識の啓発、高揚

会報「県民の絆」等各種広報資料を作成し、県民の暴力団排除に関する知識の普及と暴力団排除意識の啓発に努めました。また、各地で開催される暴力追放イベントに参加し、暴力団排除の重要性等について講演しました。

暴排組織援助活動など

●暴排組織援助活動

みかじめ料拒否の運動を目的として、「みかじめ拒否！」と記載した桐製の札を作成するため、古賀市商工会に対して支援金を支給しました。

●民間企業等の活動に対する支援

地域、職域において暴力団排除活動を実施している自治体や企業等に対して資機材の貸与や啓発資料等の提供など広範な支援活動を行いました。



暴力団からの離脱・就労支援活動

暴力団からの離脱者を雇用した協賛企業14社に対し、離脱者雇用給付金などを支給しました。また、新たに9名が就労に至り、現在も多くの方が仕事を続けています。

暴力追放相談活動

日常の相談対応活動に加え、令和6年10月19日に、当センター、警察、弁護士会の三者共催による暴力団被害集中相談窓口を福岡市、北九州市、久留米市役所内に開設しました。また、毎月第1、第3水曜日に「民暴特別相談日」を開設し、民事介入暴力担当弁護士と連携して、相談者の不安の解消に努めました。

少年の指導

県警少年課と連携し、若者が闇バイトに加担することを阻止するため、SNS上に闇バイトへの加担を阻止するバナー広告を掲載しました。また、SNSの広告に加え、私鉄及び福岡市営地下鉄駅の改札の床面に一定期間広告を貼り出し、多くの方々に闇バイトの危険性を訴えました。



不当要求防止責任者講習

リモートによる講習を30回実施し、2,128名の責任者の方々が受講しました。

民暴弁護士による身近な 法律相談

Q & A

担当弁護士

■ヒロツ法律事務所

廣津 洋吉 弁護士

〒830-0062

福岡県久留米市荒木町白口11-1

OY120ビル4階

電話：0942-65-6700

FAX：0942-65-6720



金券の先払い買取について

Q

インターネットを調べていたら、「ギフト券などの金券を通常の買取価格の約50%から60%の価格で先払いで買い取り、売却代金を振り込む」と説明するウェブサイトを見つけました。手元に金券がなくても、売却を申し込むと現金の支払いを受けられ、給料日の後に設定された金券発送期限までに、金券ショップ等で金券を実際に購入し、買取業者に送付するという仕組みでした。そのとき私は給料日前で手持ちのお金がほとんどなかったため連絡を取ってみると、ギフト券3万円分を売却すると1万3500円の支払いを受けられ、給料日の1週間後に3万円分のギフト券を送ればいいと言われました。受け取る金額と支払う金額の差が大きいように思うのですが、利用してもよいものでしょうか。

A

- 1 今回のケースでは、金券の売買の形式をとっていますが、まず現金1万3500円が振り込まれ、1週間後に3万円分のギフト券を送るという流れからすると、実質的には、貸金元金1万3500円、利息1万6500円という内容の貸金であると見ることができます。このやり取りを業として行う場合には、貸金業に該当するおそれがあります。また、この場合の利息については、年利に換算すると約6300%に達し、利息制限法が定めている上限年利20%の300倍余りになっている上、「トイチ（10日で1割 年利365%）」など、旧来のヤミ金の金利をもはるかに上回る超高金利となっており、違法であるといえます。
- 2 このように、今回やり取りした業者はヤミ金業者の可能性がありますが、利用するにあたり、住所、氏名、勤務先、給料日、給与額、親族の連絡先等の個人情報や運転免許証の写真の提供を求められますので、金券発送期限までに金券を送れないと、勤務先に連絡が来たり、個人情報をネット上でさらされたりするなど、提供した個人情報が悪用され、トラブルや犯罪に巻き込まれる危険性があるため注意が必要です。
- 3 また、上記のとおり、業者による買取代金と利用者の金券購入代金の差額が高額であることから、金券購入のために、さらに別の業者を利用せざるを得なくなることも考えられ、それを繰り返すことで多重債務に陥る危険性があります。
- 4 実際、今回のケースのような業者の行為が違法だとして損害賠償を求める訴訟提起の動きもあり、今回のケースの利用は控えるべきものと思われます。
- 5 ヤミ金業者とのトラブルを抱えていらっしゃる場合には、警察、日本貸金業協会、消費生活センター、弁護士等が相談窓口となっていますので、早期にご相談されることをおすすめします。



令和6年12月末における福岡県の暴力団勢力

- 1) 組織数 約120組織
- 2) 暴力団構成員等の概数

		暴力団構成員		準構成員等		計		構成比
福岡県指定五団体	五代目工藤會	150 (200)	-10 (±0)	70 (110)	-10 (-10)	230 (310)	-20 (-10)	23.5%
	道 仁 会	150 (310)	-10 (-20)	90 (210)	-30 (-50)	240 (520)	-40 (-70)	24.5%
	太 州 会	70	±0	30	-10	90	-10	9.2%
	四代目福博会	50 (60)	-10 (-10)	70 (80)	±0 (±0)	120 (140)	±0 (±0)	12.2%
	浪 川 会	80 (140)	±0 (-10)	30 (60)	±0 (-10)	110 (200)	-10 (-20)	11.2%
六 代 目 山 口 組		120	-10	40	-10	160	-20	16.3%
神 戸 山 口 組		10	±0	10	±0	20	±0	2.0%
そ の 他		10	±0	0	±0	10	-10	1.0%
合 計		650	-40	330	-60	980	-100	100%

※1 本表における暴力団構成員等の数は概数であるため、各項目の和が「計」又は「合計」と必ずしも一致しない。

※2 ()内は、県外勢力を含んだ人数を表す。

※3 増減は、前年12月末時点の暴力団構成員等と比較したものである。

※4 「準構成員等」については、平成23年以前は「準構成員」と呼称していた。

令和7年
上半期

地域・職域の暴排活動紹介

1月18日 ●みやま市・柳川市暴力団追放総決起大会



1月26日 ●第7回那珂川市安全安心まちづくり推進大会

1月30日 ●暴力追放!地域決起会議(筑豊地区)・飯塚地域
暴力追放安全安心まちづくり住民総決起大会



2月12日 ●福岡県ホテル暴力団排除連絡協議会定期総会

2月28日 ●令和6年度九州ブロック民暴研究会

4月13日 ●博多祇園山笠(恵比須流)勉強会

5月22日 ●早良・城南暴力団等排除推進協議会総会



6月1日 ●暴力追放!地域決起会議(筑後地区)・
暴力団壊滅久留米市民総決起大会



福岡県警察
からの
お知らせ

＼ 県民のみなさまへ ＼

二セ電話詐欺に ご注意ください！



国際電話を使った
二セ電話詐欺が増えています！

二セ電話詐欺の
約6割が国際電話！



昨年、警察が認知した県内の二セ電話詐欺では、犯行に使われた電話番号の約6割が海外からの発信でした。

- ・+1や+44などから始まる番号は国際電話番号です。
- ・電話に出てしまうと、通信事業者や警察を名乗る犯人からお金を騙し取られるかもしれません。

被害を防ぐには
「国際電話のブロック」
が効果的！

- ✓ 海外と電話しない人は、国際電話の発信・着信を無料で休止することができます。
- ✓ 手続きは「国際電話不取扱受付センター」に電話した上で、Web又は郵送・Faxにより申込みができます。
- ✓ 「どうやって申し込めばいいかわからない」という方もご安心ください。警察官が申込手続きをサポートします。希望される方はお気軽に最寄りの警察署までお問い合わせください。

※本サービスは、固定電話・ひかり電話が対象です。その他にも一定の条件があります。
詳しくは、「国際電話不取扱受付センター」までお問い合わせください。



国際電話不取扱受付センター

電話番号 0120-210-364 (通話料無料)

取扱時間 オペレータ案内: 平日午前9時から午後5時まで
自動音声案内: 平日、土日祝24時間



詳細情報は
こちらから

お問い合わせは 公益財団法人 福岡県暴力追放運動推進センター

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町13番50号 福岡県吉塚合同庁舎5階 TEL.092-651-8938 FAX.092-651-8988 <http://www.fukuoka-boutui.or.jp/>